

⑦ 第6章：整数（1 整数・約数・倍数・剰余，2 約束記号，3 記数法）第7章：計算パズル
第8章：規則性（1 数列，2 規則性の発見） p.123_148 P 57-66 Q167～Q199

【問1】12と40と60の最小公倍数を求めよ。(p.124_R4)

- 1 80 2 90 3 120 4 180 5 240

【問2】午前6時15分にあるバス停からA行き，B行き，C行きの始発バスが3台同時に出発した。A行きが8分おきに，B行きが12分おきに，C行きが20分おきに出発するとき，2台のバスがこのバス停を同時に出発するのは正午までに何回あるか。(p.126_P57)

- 1 20回 2 21回 3 22回 4 23回 5 24回

【問3】120の約数は何個あるか。(p.127_P59)

- 1 12個 2 15個 3 16個 4 18個 5 20個

【問4】5進法の2344を10進法で表せ。(p.133_R2)

- 1 189 2 294 3 329 4 349 5 474

【問5】次の数字はある一定の規則に従い並べられている。空欄に入る数字はいくつか。

105, 106, 112, 148, , 1660, . . . (p.143_P65)

- 1 168 2 216 3 364 4 486 5 654

【問6】円を2本の直線で分割すると最高4個の断片に分割できる。では、7本の直線では最高何個の断片に分割できるか。(p.147_No.197**)

- 1 26 個
2 27 個
3 28 個
4 29 個
5 30 個

【問7】1, 3, 6, 10, 15, 21, …のようにある規則に従って並んでいる数列がある。28番目の数はいくつか。(p.144_No.190*)

- 1 406
- 2 407
- 3 408
- 4 409
- 5 410

【問8】次の計算式が成り立つとき、A, Bに入る数の和はいくらか。(p.139_No.182*)

- 1 13
- 2 14
- 3 15
- 4 16
- 5 17

$$\begin{array}{r}
 \square \square \\
 \times A 8 \\
 \hline
 \square \square \\
 \square B \\
 \hline
 \square 0 5 \square
 \end{array}$$

【問 9】5 進法の 4321 から 6 進法の 1524 を引いた数を 4 進法で表すと、どのように表されるか。(p.135_No.181**)

- 1 2231
- 2 2232
- 3 2233
- 4 2332
- 5 2333

【問 1 0】 n を正の整数とすると、 $\sqrt{\frac{14400}{n}}$ が整数となるような n の値は何通りあるか。
(p.129_No.173**)

- 1 12 通り
- 2 13 通り
- 3 14 通り
- 4 15 通り
- 5 16 通り